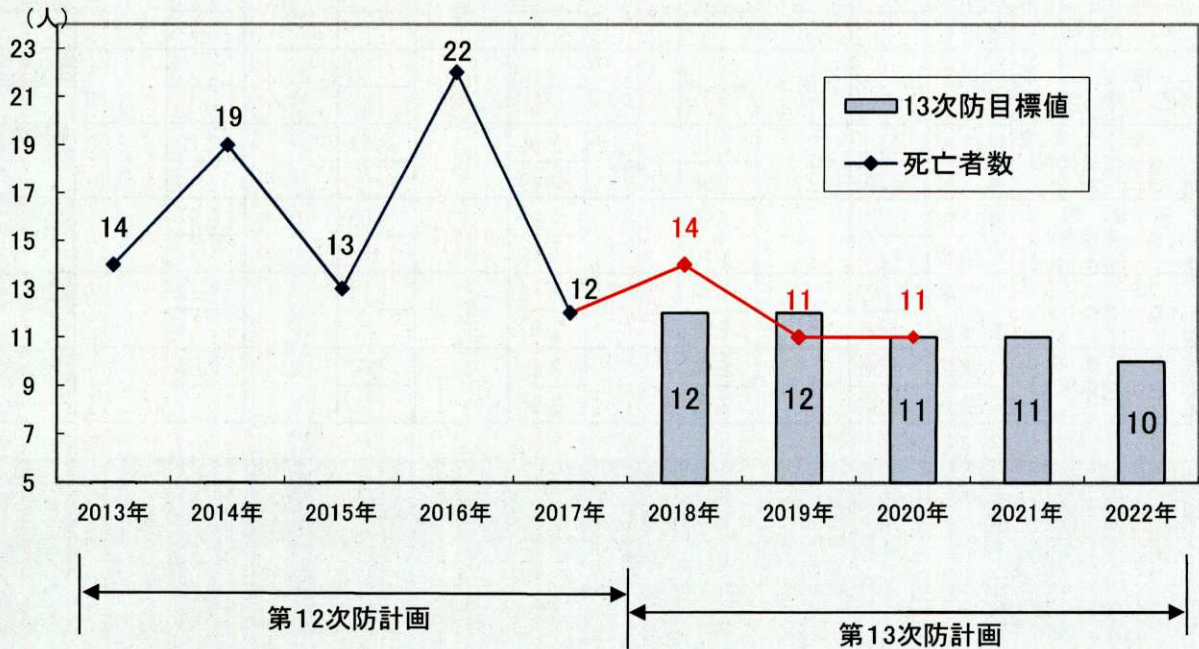


# 第13次労働災害防止計画における目標の概要

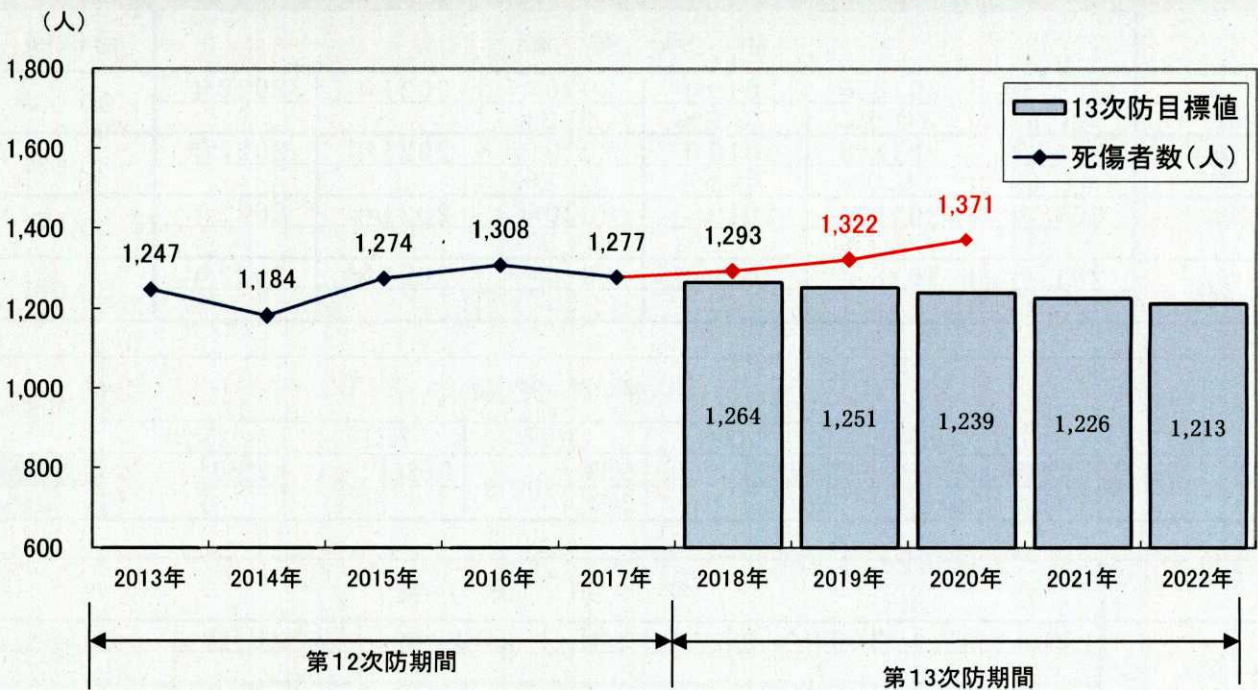
(計画の期間：2018年から2022年までの5か年)

令和2年(確定版)  
山口労働局

**全体目標①** 死亡災害について  
2017年と比較して、2022年の死亡災害を15%以上減少させること。  
(2022年において10人以下とすること。)



**全体目標②** 死傷災害について  
2017年と比較して、2022年の休業4日以上死傷災害を5%以上減少させること。  
(2022年において1,213人以下にすること。)





重点業種対策  
の目標

重点とする業種の目標は以下のとおりとする。

- ① 建設業及び製造業については、死亡者数を2017年と比較して、2022年までに15%以上減少させる。
- ② 陸上貨物運送事業、小売業、社会福祉施設及び飲食店については、死傷者数を2017年と比較して、2022年までに死傷年千人率で5%以上減少させる。

		年別実績					2017年					
		2018年		2019年		2020年		2021年		2022年		
建設業 (死亡災害)	目標値	7	-2	7	-2	6	-2	6		6		7
	実績値	5		5		4						
製造業 (死亡災害)	目標値	3	0	3	-2	3	-2	3		3		3
	実績値	3		1		1						
小売業 (休業4日以上死傷災害) (死傷年千人率)	目標値	2.21	+0.12	2.19	-0.21	2.16	+0.24	2.14		2.12		2.23
	実績値	2.33		1.98		2.40						
社会福祉施設 (休業4日以上死傷災害) (死傷年千人率)	目標値	1.01	0	1.00	+0.19	0.99	+0.03	0.98		0.97		1.02
	実績値	1.01		1.19		1.12						
飲食店 (休業4日以上死傷災害) (死傷年千人率)	目標値	1.15	-0.10	1.14	+0.18	1.13	-0.20	1.11		1.10		1.16
	実績値	1.05		1.32		0.93						
陸上貨物運送事業 (休業4日以上死傷災害) (死傷年千人率)	目標値	2.68	+1.63	2.66	+1.13	2.63	+1.03	2.60		2.57		2.71
	実績値	4.32		3.79		3.96						

上記以外の目標

- ① 仕事上の不安、悩み又はストレスについて、職場に事業場外資源を含めた相談先がある労働者の割合を90%以上とする。
- ② メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業場の割合を80%以上とする。
- ③ ストレスチェック結果を集団分析し、その結果を活用した事業場の割合を60%以上とする。
- ④ GHS分類による危険性や有害性を有する全ての化学物質について、ラベル表示・SDSの交付を行っている譲渡・提供者の割合を80%以上とする。
- ⑤ 第三次産業及び陸上貨物運送事業の腰痛による死傷者数を2017年と比較して、2022年までに死傷年千人率で5%以上減少させる。
- ⑥ 職場での熱中症による死亡者数を2018年から2022年までの5年間発生させない。

	年別実績						目標値
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	
①	69.6%	70.5%	70.9%	75.3%			90.0%
②	61.6%	65.0%	74.5%	74.2%			80.0%
③	57.8%	59.7%	67.6%	63.3%			60.0%
④	84.2%	—	—	—			80.0%

	年別実績					2017年					
	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年		
腰痛	目標値	0.063	+0.046	0.062	± 0	0.062	-0.019	0.061		0.060	0.064
	実績値	0.109		0.062		0.043					

熱中症 (死亡災害)	年別実績					
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	合計
	0	1	0			
	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	合計
	0	0	0	0	0	0